

西の風 vol.1

平成 29 年 4 月 14 日発行
二宮町立二宮西中学校 学校便り
発行者 松本雅志

暖かな陽ざしが春の訪れを感じさせる毎日となりました。今年は、例年になく桜の開花が遅れ、満開となつてからも肌寒い日が続き、ゆっくりとお花見をすることもできなかったのが残念です。

今年度、二宮町立二宮中学校校長となりました、松本雅志と申します。二宮西中学校に勤務して今年度で 13 年目となります。どうぞよろしくお願いいたします。

今年度の学校便りのタイトルは「西の風」とさせていただきます。「風」は時に荒々しく力強く吹くときもあれば、時には涼やかに吹き、人々を心地よく包むこともあります。生徒たちの力強い様子や清々しい様子などをお伝えできればと思い、このタイトルといたしました。よろしくお願いいたします。

◎平成 29 年度二宮西中学校の職員です。



今年度の二宮西中学校の職員です。4月5日の朝撮影しました。本当は桜の下で撮影したかったのですが、あいにく桜が咲いていなかったので階段で撮ってみました。(顔が分かりにくいので校長室前に大きくして掲示してあります。ご覧ください。)

今年度は、支援級が一クラス減となったため、職員も1名減り、23名となりました。

また、新採用職員が2名加わり、平均年齢も徐々に下がりがつあります。全職員がフレッシュな気持ちで教育活動に取り組み意欲に燃えています。保護者・地域の皆様と創る学校をめざしていきたいと思ひます。

◎「一期一会」と「有言実行」

平成 29 年度の入学式において、新入生に対して 2 つの言葉を贈りました。一つ目は二宮西中での新しい出会いは奇跡的なものであり、この出会いをぜひ大切にしたいという願いを込め「一期一会」という言葉としました。もう一つは目標を持ち、それを声に出して実行して欲しいという「有言実行」という言葉を贈りました。イギリス初の女性首相のマーガレット・サッチャーさんは「考えは言葉となり、言葉は行動になり、行動は習慣となり、習慣は人格となり、人格は運命となる」という言葉を残しています。全ての西中生がこの「一期一会」と「有言実行」の精神を大切に、学校生活を送ることができたら、充実した素晴らしい 3 年間となるのではないのでしょうか。